

経済・経営

keyword

- 中小企業金融
- 海外展開
- 創業・起業
- ネットワーク構築
- 特許活用
- 新事業創出



近兼 敏
Satoshi Chikakane

社会連携研究センター
特任教授

【プロフィール】

- 専門分野
中小企業金融
- 略歴
・滋賀大学経済学研究科修了
・地域金融機関で審査部、産学連携に従事。
・京都市リサーチパークで、オープンイノベーション、特許、創業セミナー等に従事

【主な活動実績と研究】

- ・ビジネスインキュベータ(BI)と産業集積地域の情報交差ネットワークの構築調査
- ・新事業創出・販路開拓促進ネットワーク整備・活用等事業
- ・広域の産業集積地を結びつけた「近未来情報家電分野」実用化ネットワーク構築事業
- ・中小企業への大企業等保有特許移転に関する調査研究

【連絡先】
s-chikakane
@biwako.shiga-u.ac.jp

【代表的な研究テーマ】

- 中小企業の海外展開に関する研究
- 創業支援に関する研究

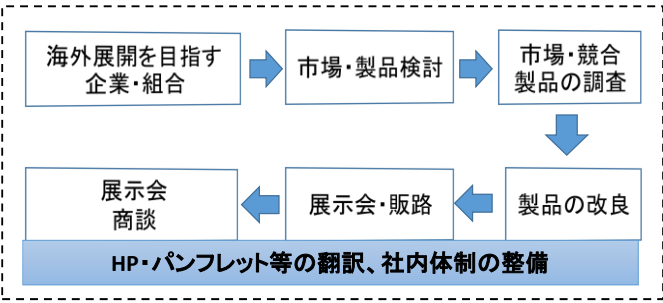
課題解決に役立つシーズの説明

地域金融機関で、中小企業の融資審査と産学連携、ビジネスマッチングなどの企画などを行い、より幅広い中小企業支援を行うため、京都のリサーチパークで、広域のネットワークを活かした中小企業の技術を大企業に紹介する事業、大企業の特許を中小企業が活用する事業など、中小企業や大企業の技術・特許を他者に紹介するオープンイノベーション、そして実践的な創業セミナーなどの事業を行ってきました。

こうした経験から、より実践的な研究として2つのテーマに取り組んでいます。

■ 中小企業の海外展開に関する研究

国内市場が縮小すると共に、保護貿易が撤廃されつつあります。こうした流れの中で、中小企業としても海外市場に目を向ける企業が増えています。そのために、自社の製品・サービスなどが海外で売れるための調査方法、製品・サービスの改良、販売方法などを、海外展開を進める中小企業を支援しながら研究を行っています。



- 事例: 日本酒のアジア市場への海外展開支援)
 - ① 留学生による日本酒試飲ヒヤリング調査
 - ② 中国・香港・台湾など来日観光客を対象とした日本酒ヒヤリング調査
 - ③ 香港での市場調査と販売代理店との商談
 - ④ アジア向け日本酒の製造とパッケージ等の新たな製作支援
 - ⑤ HP、パンフレット等の翻訳と社内体制の支援

■ 創業支援に関する研究

創業して、5年後に生き残っている事業者は30~40%程度と言われています。金融機関で起業時の融資審査を担当した時、ほとんどが非常に安易な創業計画でした。創業時に、より具体的な事業計画・資金計画を立てることは必要ですが、誰に、どういったという事業の将来性がしっかりと立てられていないケースが多いのです。

こうした創業に必要な事業のビジョン、ターゲット、事業計画、資金計画を考えることに加え、創業率を上げると共に、創業後を支援する地域のネットワーク構築の研究を行っています。

- 事例: 女性のための創業デザインカレッジ